

勢いと情熱で変革 道建協関西と大阪アス合

日本道路建設業協会関西支部
(松井耕二支部長)と大阪アスフ
アルト合材協会(八田邦裕会長)
は8日、大阪市の大阪キャッスル
ホテルで新年互礼会を開いた。会
員ら130人が参加し、新年の門
出を祝った。

松井支部長は「関西では、IR
(統合型リゾート)や再開発事業
などが多く進む中、担い手不足や
資機材費の高騰などが課題となっ
ている。今年は丙午(ひのえうま)
の年で、勢いや情熱、変革の年と
言われている。積極的に挑戦し、
建設業を人気ある業界に変えてい
こう」と呼び掛けた。写真。



八田会長は「午年は、清く充実
し脈動する年だ。希望を運ぶ象徴
とも言われている。夢を午に載せ
て運んでもらう一年にしよう」と
あいさつし、乾杯した後、歓談に
移った。

